

クエチアピン「日新」を服用される 患者さまとご家族の方へ

このお薬は、脳内の神経伝達物質の受容体に作用して、強い不安感や緊張感、意欲の低下などの症状を改善するお薬です。

このお薬を飲むときに注意すること

このお薬を服用することにより、**血糖値の上昇(高血糖)があらわれることがあります**。服用中は血糖値の変化を観察するため、定期的に血糖値の測定を行う場合があります。

患者さま及びご家族の方は、**高血糖があらわれることがあることを医師から十分に理解できるまで説明を受け、以下の症状に注意してください**。これらの症状があらわれた場合には、**このお薬を飲むのをやめて、ただちに医師の診察を受けてください**。

- ◆ 激しいのどの渇き
- ◆ 水やジュースをたくさん飲む
- ◆ 尿の量や回数が多くなる



血糖値が著しく上昇することで、**糖尿病性ケトアシドーシス、糖尿病性昏睡状態(激しいのどの渇き、吐き気、嘔吐、腹痛、深く大きい呼吸、判断力の低下)などの重篤な状態になることがありますので、ご家族に糖尿病の方がいる患者さま、血糖値が高い、あるいは肥満傾向のある患者さまなど、糖尿病になる危険性が高いと思われる患者さまは特に注意してください**。

また、**低血糖(からだがだるい、強い空腹感、冷や汗、動悸、手足のふるえ、うとうとする、意識が薄れるなど)があらわれることがあります**。低血糖の症状に注意し、症状があらわれた場合には、**このお薬を飲むのをやめて、ただちに医師の診察を受けてください**。

次のことについても注意してください

- **お薬は医師の指示どおりに飲んでください。**体調がよくなったと自分の判断で飲むのを中止したり、飲む量を変えたりすると病気が悪化することがあります。
- お薬を飲み忘れた場合は、気がついた時に1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分を飲んでください。**決して2回分を一度に飲まないでください。**
- 体重が増加することがあります。体重が増加し始めた場合には、医師に相談し、食事内容を改善したり、運動するなどしてください。
- お薬を飲み始めた頃に、立ちくらみ、めまいなどが起こることがあります。これらの症状があらわれた場合には、医師または薬剤師に相談してください。
- 眠気、注意力・集中力・反射運動能力などの低下が起こることがありますので、**自動車の運転などの危険を伴う機械の操作は行わないようにしてください。**
- 飲酒によりお薬の作用が強くあらわれることがありますので、服用中の飲酒はひかえてください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。

ほかにも気になることや、わからないことがある場合は医師または薬剤師に相談してください。

医師または薬剤師の連絡先